

第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部岩手県代表選考会 実施要項

- 1 主催 岩手県バドミントン協会
- 2 後援 北上市バドミントン協会
- 3 主管 岩手県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 日時 平成30年7月31日(火)～8月1日(水)
7月31日(火) 8:00 開館
8:30 受付・参加料納入
9:15 開会式
9:30 競技開始 ダブルス
8月1日(水) 8:00 開館
9:00 競技開始 シングルス
競技終了後 閉会式
- 5 会場 北上総合体育館 岩手県北上市相去町高前壇 27-36
- 6 種目 男女ダブルス・シングルス
- 7 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規定による
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とする。
※参加数によってポイント制限(15点制)をおこなう
※1次トーナメント(参加資格b・c)、2次トーナメント(参加資格a・1次トーナメント勝者)方式とする。
- 9 使用シャトル 平成30年度第2種検定合格水鳥球以上を使用する。スピード番号3
- 10 参加資格 平成30年度(公財)日本バドミントン協会登録会員である。
中学3年生以上高校2年生以下である。
次のa～cに該当する者とする。
参加条件を満たしていれば単複兼ねて出場できる
○ダブルス(複)出場資格
a 平成30年度高総体県大会または第63回種目別選手権大会ダブルスベスト8以上、中総体県大会個人対抗ダブルス2位以上の者(2次トーナメント)
b 平成30年度高総体県大会または中総体県大会の個人対抗戦ダブルス出場者
c 各高校1組
※1 同一校のペアであること
※2 資格a、bで出場する場合、いずれかが有資格者であればよい。
○シングルス(単)出場資格
a 平成30年度高総体県大会または第63回種目別選手権大会シングルスベスト8以上、中総体県大会個人対抗シングルス2位以上の者(2次トーナメント)
b 平成30年度高総体県大会または中総体県大会の個人対抗戦シングルス出場者
c 各高校1人

11 申込方法 別紙申込書に記入のうえ下記の通り メールと FAX で申し込むこと

メール（データ）&（申込書）

高校:各校（FAX&メール）→地区責任者（郵送&メール）→高体連委員長（19日）

中学:各校→（FAX&メール）→中体連委員長（郵送&メール）→高体連委員長（19日）

高体連専門委員長 前沢高等学校 渡邊清一 Mail : ptf15-seiiti@iwate-ed.jp fax : 0197-56-2303	中体連専門委員長 滝沢南中学校 下村智徳 Mail : shimomura33@gmail.com fax : 019-687-5063
--	--

12 申込〆切 平成30年7月19日（木）17時必着 厳守（申込受付開始7月10日）

13 参加料 シングルス1,000円 ダブルス2,000円 大会当日受付で納入

14 その他 ・競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。

・上衣の背面中央に必ず学校名及び県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。〔上段：学校名（やや大きく）、下段：県名〕ゼッケンを使用する場合には、白の布地で縦15cm×横30cmとする（高校生）。

・漢字による学校名及び姓を表示したゼッケンを背面に着用すること（中学生）。

・今大会2次トーナメントベスト4の選手（高校生）は今年度の岩手県高校新人大会の推薦選手とする。

・敗者審判、勝者線審とする

申込書記入例（ダブルス）

NO	氏名	学校名	学年	有資格種類	備考 戦績
1	渡邊 太郎	岩手	高2	a	高総体出場なし 種目別選手権ベスト8
	田中 次郎		高1		高総体出場なし
2	高橋 三郎	岩手	高2	b	高総体個人複2回戦敗退
	佐藤 四郎		高1		高総体出場なし
3	菊地 五朗	岩手	高1	c	高総体出場なし
	阿部 六郎		高1		高総体出場なし

申込書記入例（シングルス）

NO	氏名	学校名	学年	有資格種類	備考 戦績
1	渡邊 太郎	岩手	高2	a	高総体個人単ベスト8
2	田中 次郎	岩手	高1	b	高総体個人単2回戦敗退
3	高橋 三郎	岩手	高2	c	高総体出場なし

※中学生の学年は中3を選択